

★ 行健中学校だより



校長室の窓から 「優しい言葉」「美しい言葉」「よい言葉」 校長 齋藤正徳

大震災、原発事故に伴う多くの不自由さの中で過ごした1年。残すところあと僅かになってきました。しかし、この不自由さ、不便さの中から得たものも多いように思っています。

多くの人々の善意が、私たちを守ってくれまし、大きな支えと成りました。これからは、私たち自身が如何に頑張るかを試されることとなります。こんな時だからこそ「美しい言葉」「優しい言葉」「良い言葉」を大切にしたいものだと思っています。

「やさしい言葉は、たとえ簡単な言葉でも、ずっとずっと心にこだまする。」という、マザー・テレサのことがあります。「ありがとう」もその言葉の一つではないかと思えます。最近亡くなられた齋藤茂太さんがその著書「良い言葉はよい人生をつくる」の中で「ありがとうを多く言うことは、相手の人間性を尊重することの大切さを知ることである。」さらに「言う人と聞く人がお互いのストレスを少なくする心の健康法である。」とも書いています。

これからの人生、本当に色々なことがあると思います。たとえどんなにささやかなことであっても、言葉に出してはっきりと「ありがとう」と言える人であり続けたいものです。我々日本人にとってたいへん都合のよいことばに「どうも」というのがありますが、「どうも」ということばだけでは心は伝わらないし、そのとき添えられた微笑みも「ありがとう」をさらに生かしているようにも思います。

このような言葉は、他にもたくさんあると思います。日常の言葉を大切に考えて遣うことができると、皆さんの細やかな感受性や信頼しあえる雰囲気、一人一人が本来持っている良さや能力がさらに生かされてくるはずであると思います。

我が国や我が郷土を支える大きな力として立派に成長してほしいと期待しています。自己の目標に向かって確実に歩み続け、それぞれの立場で自分の役割を見事に果たす人になってほしいと考えています。

3年生を送る会に向けて

来週3月5日(月)の5校時目に、3年生を送る会を実施します。

内容は、①先輩へのメッセージ(部活動ごとのビデオメッセージ)②思い出のアルバム③合唱です。卒業式の練習など1・2年生も忙しいところですが、2年生の実行委員を中心に準備をすすめています。22日(水)の5校時目に第2回卒業式の全体練習を行いました。その後、1・2年生は体育館に残り、3年生を送る会の合唱練習、卒業式の在校生式歌「大切なもの」や全校合唱「大地讃頌」の練習を行いました。



卒業生式歌「花笑」!

もう一度 微笑って見せて
胸の奥のフィルムに 焼き付けておくから
さよならに 見送られて
あの夏の日を 卒業してゆこう

永遠に心は 離れはしないと誓った
あの桜の下で きみはいまひとりで
何を見つめるだろうか

ああ 咲き初めし 淡い花びらは
人の心にほほえみを宿し かすかな風に散って
はるかなあこがれに 旅立つときは
出会いと別れの切なさに とまどうことばばかり

ああ 舞い上がる 花びらの向こうに
夢の続きが きつと待っている
見上げる かすみの空に
まっすぐ咲けばいい 生きればいいさ
何度でも立ち上がる君に 清らかにさくらが
舞う

作詞：弥勒

作曲：端木薫

【来週の主な予定】

5日(月) 月1234総送：B案

○生徒会総会(5校時)

○3年生を送る会(6校時)

6日(火) 火123456

7日(水) 水123456

○スクールカウンセラー

8日(木) 学年授業

○県立Ⅱ期選抜①

○3年学年授業

○1・2年実力テスト(1~5校時)

○1・2年卒業式練習(6校時)

9日(金) 月125金4水1

○県立Ⅱ期選抜②

○3年卒業式練習(5校時)

○2年式場準備(放課後)

10日(土)

11日(日)



今年の卒業式の卒業生式歌は「花笑」です。歌に込められたテーマは「再起」「再生」そして、保護者の方々や地域の方々、先生方への感謝の気持ちが込められた歌です。

練習では、3年生全員が感情豊かな歌声で、体育館いっぱいすばらしい合唱を響かせてくれています。

今年度は、震災がありいろいろ大変な中での学校生活だったと思いますが、みんな協力し合うことで、いままで以上の経験もできたと思います。3年生の歌声を聞いているとそんなことがふと思いついてしまいます。